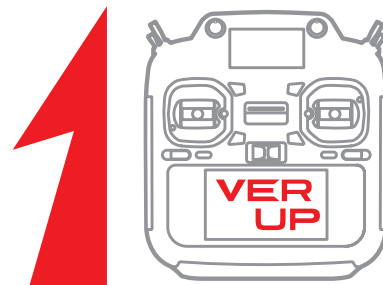


T26SZ のアップデート方法

T26SZ はプログラムをアップデートすることができます。プログラム変更がありましたら Futaba WEB サイト <https://www.futaba.co.jp/> より更新ファイルを microSD カードにコピーして下記の手順でアップデートしてください。



アップデート手順

注意: アップデート中にバッテリーの残量が無くなると、アップデートに失敗します。バッテリー残量が50%以下の時は、充電してからアップデートしてください。

注意: アップデート後も本体内のモデルデータはそのまま使用できますが、万一のため、アップデート前にモデルデータのバックアップをとってください。

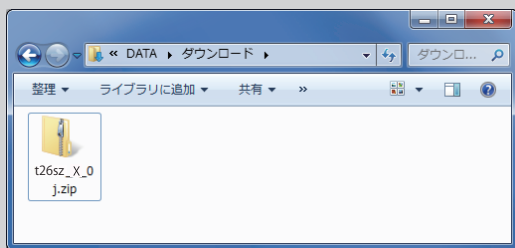
1. アップデートファイルを Futaba WEB よりお持ちの PC にダウンロードします。



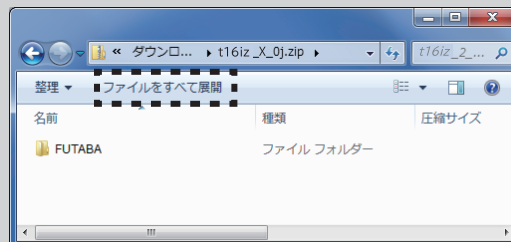
2. ダウンロードしたアップデートファイル (zip 圧縮形式) を展開 (解凍) します。WindowsXP 以降では、エクスプローラで開けます。展開すると "FUTABA" というフォルダが作成されます。

アップデートファイル (zip 圧縮形式) の展開 (解凍) 例

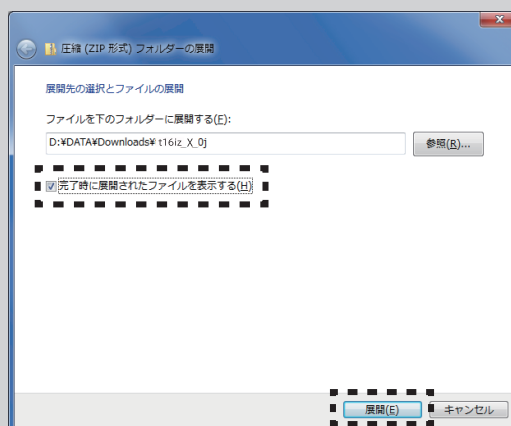
※画面は PC により異なります。



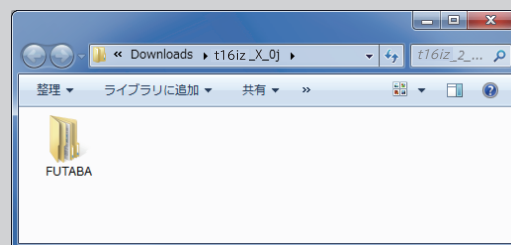
ダウンロードページしたアップデートファイルを、エクスプローラで開きます。



「ファイルをすべて展開」ボタンをクリックします。

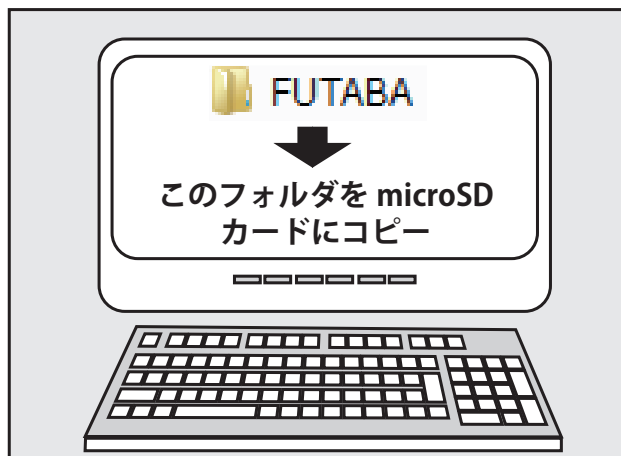


「完了時に展開されたファイルを表示する」がチェックされていることを確認し、「展開」ボタンをクリックします。

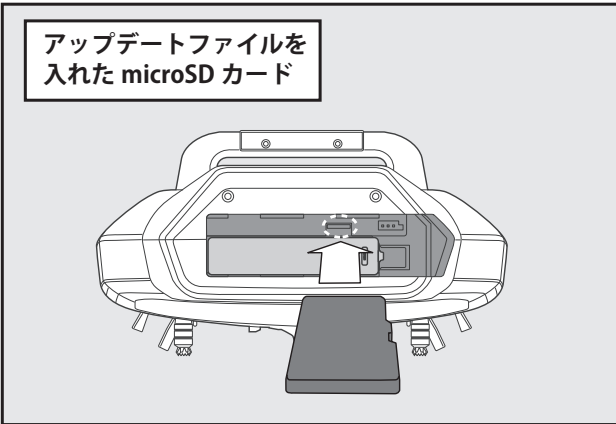


アップデートファイルが展開され、「FUTABA」フォルダが作成されます。

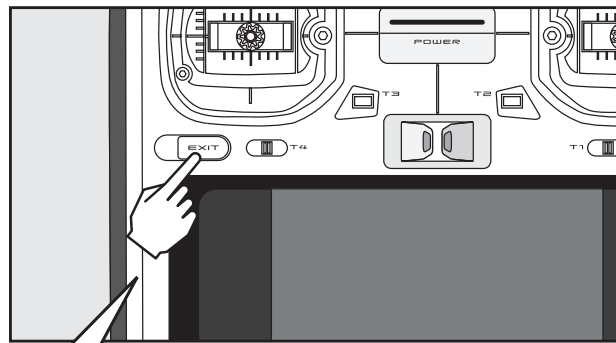
3. "FUTABA" フォルダを SD カードにコピーします。



4. アップデートファイルを入れた microSD カードを送信機に差し込みます。

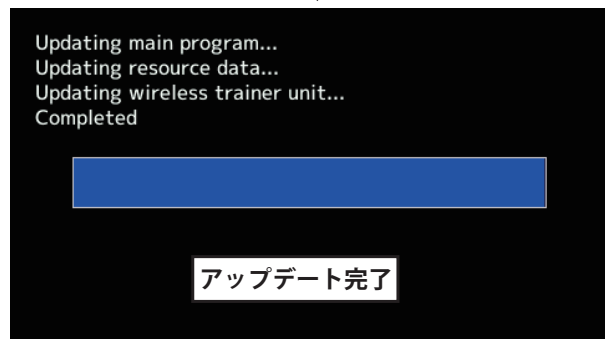
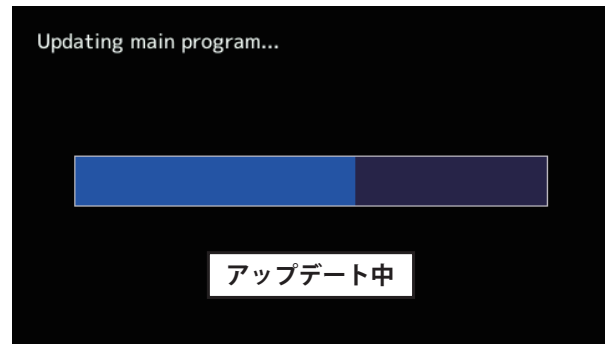


5. EXIT ボタンを押しながら送信機の電源を ON します。



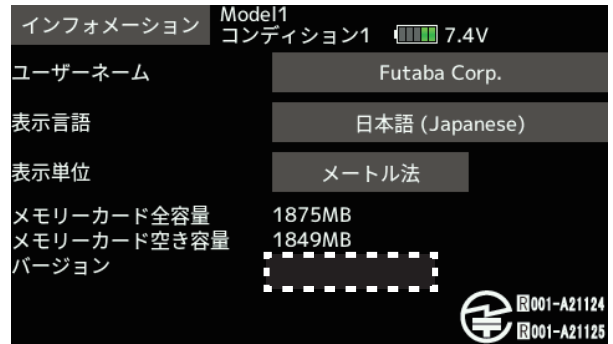
EXIT を押しながら電源 ON

6. アップデートが始まり画面に進行状況が表示されま
す。(途中で電源を OFF してはいけません。)



7. アップデートが正常に完了したメッセージが出てから、電源スイッチを押し、電源を OFF にしてください。

8. システムメニュー→インフォメーションでバージョンが確認できます。



9. 必ず動作確認を行なってからご使用ください。

※アップデート中に異常が発生しましたら、下記のエラーメッセージが表示されます。

- アップデートスイッチがアップデートに設定されていません。
"The update switch is not set to update mode."
- SD カードが見つかりません。
"A SD card is not found."
- アップデートファイルが見つかりません。
"The update files are not found."
- アップデートファイルが壊れています。
"The update files are broken."
- アップデートファイルが T26SZ 用ではありません。
"The update files are not compatible with the transmitter."
- アップデートファイルが読み込みできません。
"File read error."
- バッテリー残量が不足しています。充電してからやり直してください。
"Low battery."
- 内部エラーです。繰り返し発生するようであれば、サービスに修理を依頼ください。
"Update failure" "Data Write error."

アップデートの注意事項



アップデート中は、絶対にバッテリーや microSD カードを取り外さないでください。送信機が故障する可能性があります。

アップデートに失敗した場合の回復方法

何らかの理由でアップデートに失敗した場合、送信機が起動しなくなる場合があります。

その場合、以下の手順で再度送信機をアップデートしてください。

1. バッテリーを一旦取り外し、再度接続します。
2. アップデートファイルを入れた microSD カードを送信機に差し込みます。
3. EXIT ボタンを押しながら、電源を ON にします。
4. アップデートが始まります。

上記の手順を行っても、送信機が起動しない場合やアップデートに失敗する場合は、修理を依頼してください。

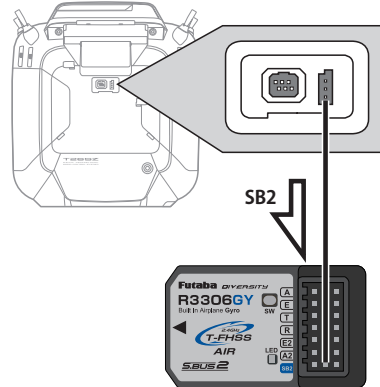
このソフトウェアアップデートにより、次の機能が追加または変更されます。本セットに付属の取扱説明書を読み替えてご使用ください。

1. R3306GY ロール・フラット機能に対応しました。

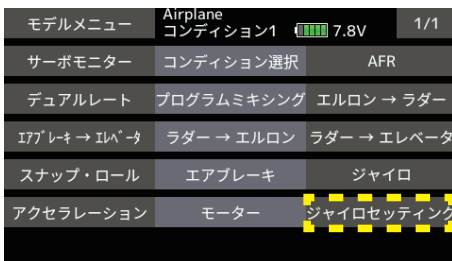
ジャイロセッティング画面から、R3306GY のロール・フラット機能のスイッチ設定を行うことができます。

※ロール・フラット機能の詳細は R3306GY の取扱説明書をご覧ください。

- ① S.I/F コネクターに R3306GY を接続します。

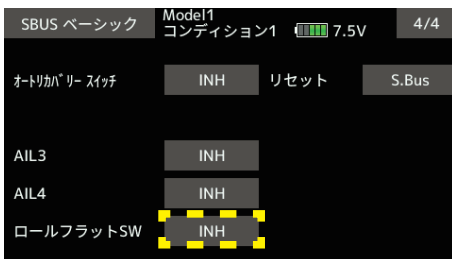


- ② モデルメニューから [ジャイロセッティング] 画面を開き、データを読み込みます。



※各画面は機種・設定により異なります。

- ③ [SBUS ベーシック] 画面を開き、「ロールフラット SW」を設定してください。



2. サーボ BLS-A600, HPS-A704, HPS-A703, HPS-AA702 のアップデートに対応しました。

下記サーボのアップデートを行うことができます。アップデート手順は各サーボアップデートマニュアルをご参照ください。

- BLS-A600
- HPS-A704
- HPS-A703
- HPS-AA702

V6.0

1. 飛行機用ジャイロ GYA483 の設定機能に対応しました。

機能の内容は「T26SZ(PRO)/T16IZS GYA483 WEB 設定説明書」をご参照ください。

2. 飛行機用ジャイロ GYA573 の設定に、ステアリング (RUD4)) ジャイロ機能の設定を追加しました。

機能の内容は「T26SZ(PRO)/T16IZS GYA573 WEB 設定説明書」をご参照ください。

V5.0

1. フェイルセーフディレイ設定に対応しました。

フェイルセーフディレイ機能に対応した受信機を接続して、フェイルセーフディレイ機能の有効/無効を設定することができます。

フェイルセーフディレイは、フェイルセーフ起動時に設定値までサーボ等をゆっくり動作させる機能です。

フェイルセーフ/バッテリーフェイルセーフ時/フェイルセーフ復帰時/バッテリーフェイルセーフ解除時のサーボ位置の急激な変化を抑えることができます。

送信機(本設定が可能な機種)の「システムメニュー」内の受信機設定画面の操作で本機能を ON にすることで、フェイルセーフを設定したチャンネルにディレイがかかります。

※本機能は個別 CH ごとの ON/OFF 設定はできません。

※フェイルセーフディレイ機能に対応した受信機は、以下の通りです。

受信機を必ず最新バージョンにアップデートしてお使いください。

受信機	対応バージョン
R7208SB R7308SB	V2.3 以上
R7206SB R7306SB	V1.3 以上
R7214SB R7314SB	V1.3 以上
R7201SB R7301SB	V1.4 以上

1. 受信機の S.BUS2 ポートと送信機の S.I/F ポートを受信機設定 / アップデート用ケーブルで接続します。

2. システムメニューから [受信機設定] 画面を開きます。

3. 受信機設定画面の [読み込み] ボタンをタップします。

4. フェイルセーフディレイ機能を有効にする場合は「フェイルセーフディレイ」を [ON] に設定します。無効にする場合は [OFF] に設定します。



※フェイルセーフディレイ機能に対応していないバージョンの受信機を接続した場合は、フェイルセーフディレイ設定ボタンを操作することはできません。受信機を最新バージョンにアップデートしてください。

5. [書き込み] ボタンをタップします。受信機の設定が変更されます。

6. 受信機を取り外します。

V4.0

1. 飛行機用ジャイロ設定 GYA573 V6.x に対応しました。

ジェットモデル用のベクター・ノズル機能追加とキャンバーミキシングの設定レートが±100から±200に拡張されました。
機能の内容は Futaba ホームページの T26SZ/T16IZS-GYA573 V.6.x セッティングマニュアルをご参照下さい。

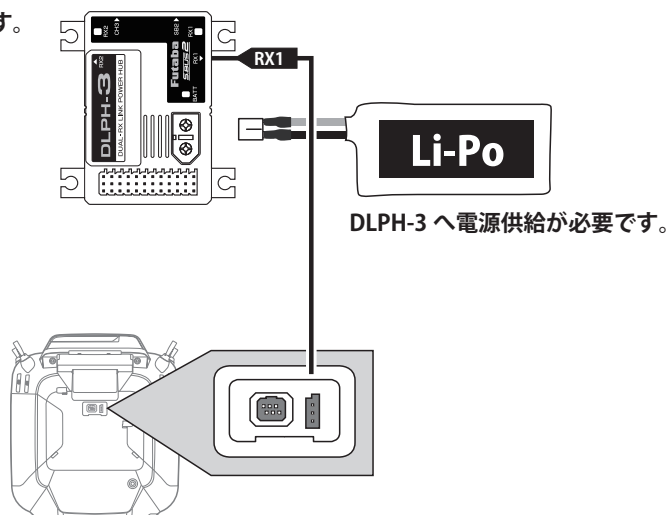
2. EC-23/EC-24 テレメトリー機能追加

O.S.ENGINE(小川精機)製 ECU EC-23/EC-24 のテレメトリー機能に対応いたしました。

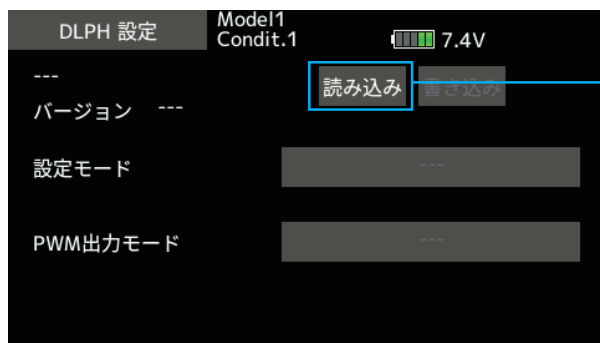
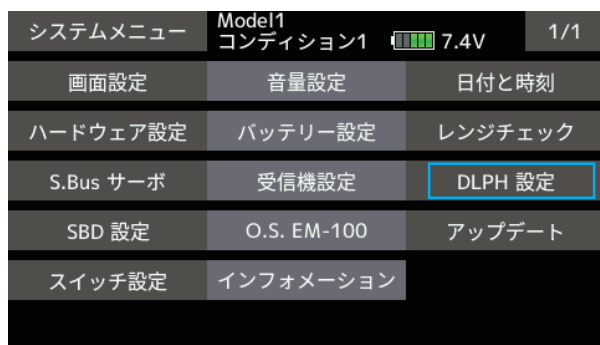
3. パワーハブ DLPH-3 に対応しました。

DLPH-3 を送信機に接続すると DLPH-3 のモード変更が送信機でできます。

① 図のように DLPH-3 を送信機に接続します。

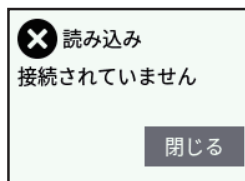
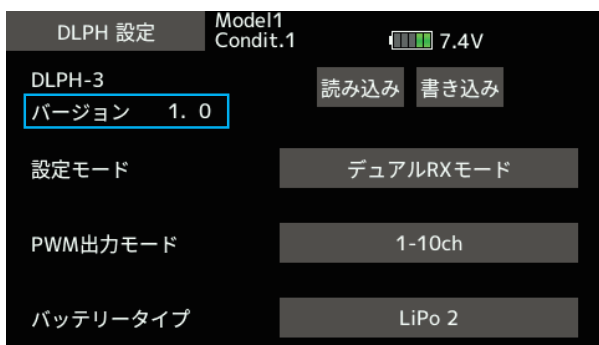


② システムメニュー→ DLPH 画面を呼び出します。



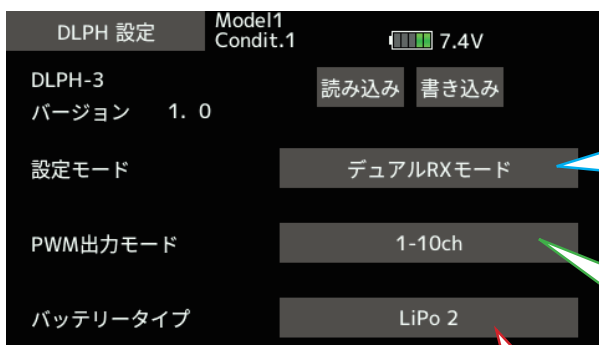
③ [読み込み] をタップします。

④ 接続された DLPH-3 の Ver. が表示されます。



読み込みに失敗すると上記メッセージが表示されます。接続を確認してください。

⑤ DLPH-3 のモード設定を行います。



設定モードをタップすると次のように切り替わります。
[デュアル Rx モード] → [シングル Rx モード] →
[Airplane Gyro] → [デュアル Rx モード] → ...

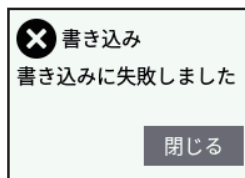
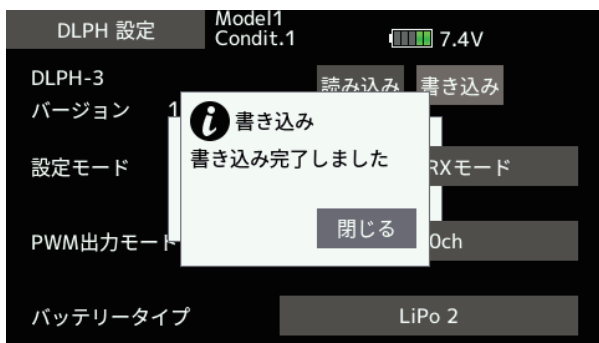
PWM 出力モードをタップすると次のように
切り替わります。

[1-10ch] → [11-20ch] → [21-24ch] → [1-10ch] → ...

バッテリータイプをタップすると次のように切り替わります。

[LiPo 2] → [LiFe 2] → [LiPo 3] → [LiPo 2] → ...

⑥ 書き込みをタップすると確認画面が出ます。「はい」をタップすると設定値が DLPH-3 に書き込まれます。



書き込みに失敗すると上記メッセージが表示されます。接続を確認してください。

V3.0

1. 飛行機用ジャイロ設定 GYA573 に対応しました。

機能の内容は T26SZ/T16IZS GYA573 WEB 設定説明書をご参照下さい。

V2.0

1. EC-22/EC-21 テレメトリー機能追加

O.S.ENGINE(小川精機)製 ECU EC-22/EC-21 のテレメトリー機能に対応しました。

2. サウンドスイッチ、音声通知 ドイツ語対応

サウンドスイッチ機能と音声通知機能の音声ドイツ語に対応しました。(ドイツ語版のみ)

V1.3

CGY760R, CGY770R ジャイロセッティングに関して以下の修正をしました。

1. RUD ベーシック・メニューのサーボ・タイプを変更した時に、出力するサーボ信号が激しくジッタする場合があったのを修正しました。
2. SWH ベーシックのピッチ・ハイ、ピッチ・ゼロ、ピッチ・ローのリセット値の不具合を改善しました。
3. CGY760R/CGY755 の S.BUS ベーシックでの空白ページを削除しました。
4. CGY770R の S.BUS ベーシックのリセット実行後の AUX.CH のサーボ・タイプ設定値を修正しました。

V1.2

1. SBS-01ML のテレメトリー音声を修正しました。
2. 他社製テレメトリー製品「GPS-F1675」の表示を修正しました。
3. サイドレバー (RST) の表示を修正しました。